

アイデア創発 プログラム

1

与えられた問題に答える力
は「**考えさせられる力**」

「**自分の問い**」がなければ
「考える力」を育てていくこ
とはできない

学校は「**考えないこと**」を教
えている

「考えるとはどういうことか」 梶谷 真司

創造の原点は

「問い作り」にある

「問い作り」とは、

ありたい姿と現実の
「すき間」であり

「アイデア作り」と同じ

「問い」とは何か？

目標

自分が考える
あるべき姿

黄金の三角形

課題・問い

現状



過去に起きた問題＝想定内

未来に起きる問題＝想定外

スポーツ、音楽で考える

想定外のところに勝機がある

知識

これまで起きた課題に対して
対応するもの

創造力

未来の課題に向かって戦う
唯一の武器

地球上で生き延びてきたのは強いもの
ではありません。**変化できたもの**です。
この変化に必要な原動力が**「創造力」**
です。

創造力は元々誰もが持っている力です。
適切な手だてやトレーニング、そして失
敗を当たり前と考えるマインドセットを
持つことで**引き伸ばす**ことができると
私たちは考えています。

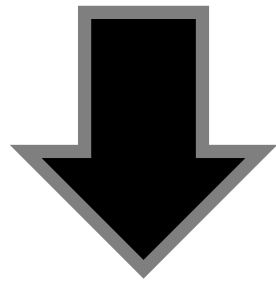
過去に起きたことを研究
している間に世界は変わっ
てしまう

正解(知識)の価値

問い(創造)の価値



「正解」をさがす



「問題」をさがす

未来創造

「未来」のことは何が起きるか分からないが
だったら自分で「創造」すれば良い

自分で
考えていくしかない

チャレンジ「See with naked eye！」

- できるだけ詳しくタンポポを描いてください

「エウレカ」

新たな発想はどこから生まれるか？

処理

毎秒16~50
ビット

あふれた情報



無意識が処理
心が生まれる
(5万年前~
表情を持つ)



**外界から
の感覚**

毎秒1100万
ビット

無意識の領域で
の化学反応
→ **新たな発想**

「無意識の整え方」 前野 隆司

異能vationプログラムとは

About

異能vationプログラムは、ICT分野において破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援します。

異能vationプログラムとは

About

既存の常識にとらわれない独創的な「変わった事を考え、実行する人（通称「へんな人」）」の、「なにもないゼロのところから、イチを生む」失敗を恐れない果敢な挑戦を支援するとともに、そうした方々が交流し、異能与異能が掛け合わさることで、さらなる独創的な発想が生まれるような環境を提供します。

異能vationプログラムとは

About

人類史上、既存の枠にとらわれない
破壊的なイノベーションを起こしてきたのは、こうした**奇想天外でアンビ
シャスな技術課題に挑戦する「へんな
人」**でした。異能vation プログラム
は、こうした人たちがのびやかに活躍
することが**日本の新たな未来を創る、**
と信じて取り組んでいるものです。

ジェネレーションアワード部門

- ・ ちょっとした、けれども**誰も思い**ついたことのないような面白いアイデア
- ・ 自分でも一番良い**使い方が分から**ないけれど、こだわりの尖った技術
- ・ 自らが発見した実現したい課題などを表彰します。

あなたの日ごろのちょっとしたアイデアも、こだわりの技術も、思いもよらないような使い方をしてくれる人や企業が出現することにより、世界を変える一歩を生むかもしれません。